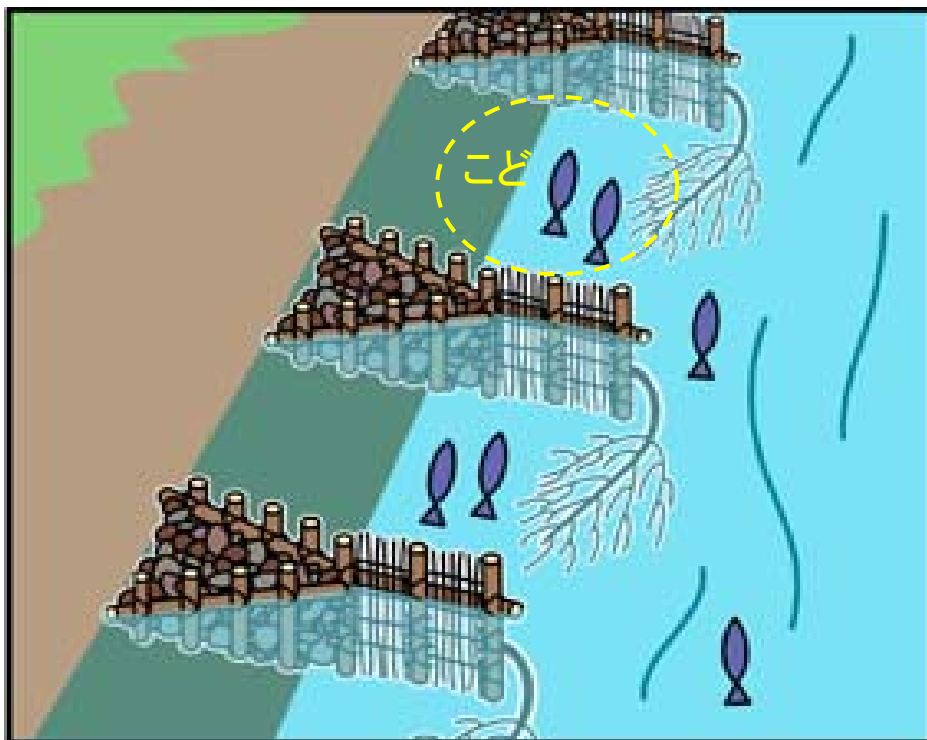


13. 鮭コド漁（さけこどりょう）



漁法:

杭や石などで柵を連続してつくり、サケの休息するよどみ（「こど」と呼ぶ）をつくり、その「こど」に入ったサケを鉤などでとる漁法。

先端部には竹などを沈め、鮭が「こど」に入った場合に容易に出られないようにする。

遡上してきたサケが急流を避けて一時的によどみに入る習性を利用した漁法。主に川底が玉砂利の岸辺などに設置する。

主な対象魚:

サケ など